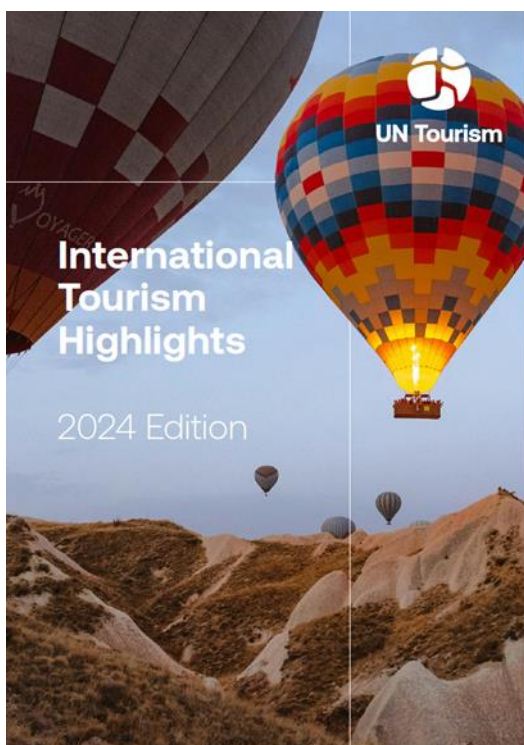


2024年12月25日

国連世界観光機関（UN Tourism）が

International Tourism Highlights (2024年版) を発行

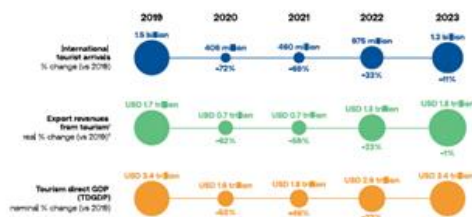
国連世界観光機関（UN Tourism）はこのほど、国際観光の概要を紹介する冊子「International Tourism Highlights (2024年版)」を発行しました。今号は、2024年9月までに国・地域及び国際機関等から集計した国際観光に関するデータを基に、2023年の主な観光動向をとりまとめたものです。



Key Insights

- International tourism rebounded strongly in 2023 to reach 1.3 billion arrivals, about 92% of the pre-pandemic figure (-11% compared to 2019) after three years of border shutdowns and travel restrictions to contain the COVID-19 pandemic.
- Large pent-up demand and the re-opening of several Asian destinations and markets drove the rebound in travel numbers in 2023, aided by increased air connectivity and visa facilitation.
- Destinations worldwide earned USD 1.5 trillion in international tourism receipts, 98% of the pre-pandemic value (-2% versus 2019) bringing total export revenues from tourism (including receipts and passenger transport services) to USD 1.8 trillion in 2023, above the 2019 value in current US dollars, though 99% in real terms (-1% over 2019).
- The economic contribution of tourism reached an estimated USD 3.4 billion in 2023, measured in tourism direct gross domestic product (TDGDP), equivalent to 3% of global GDP, slightly below the 4% share achieved in 2019.
- The Middle East recorded the best relative results by region, with arrivals climbing 31% above pre-pandemic levels to 93 million, and receipts growing 45% to USD 137 billion, making it the only region to exceed 2019 levels.
- Europe, the world's largest destination region saw 707 million international arrivals in 2023, about 95% of the 2019 figure. Africa recorded 96% of its pre-pandemic arrivals and the Americas 91%, while Asia and the Pacific recovered 65%, due to slower re-opening of borders and lifting of restrictions.
- Our projections point to a full recovery of international arrivals in 2024, following a 96% recovery in the first seven months of 2024 (-4% versus January-July 2019).

Figure 1: Global tourism indicators, 2019–2023



Source: UN Tourism

*Revenues include international tourism receipts and passenger transport fees

**In local currencies at constant prices

*Regional data

Data as of September 2024

International Tourism Highlights (2024 年版) 目次

- 要点
- 観光：成長と発展の原動力
- 2020 年～2022 年：未曾有の危機
- 2023 年：国際観光の回復
- 2023 年 地域別実績（世界、ヨーロッパ、アジア・太平洋、米州、アフリカ、中東）
- 観光の経済的貢献
- 2023 年の世界のトップ・デスティネーション（国際観光客到着数・国際観光収入）
- アウトバウンド
- 旅行の目的と交通手段
- 統計資料
- 調査方法

要点 ※「International Tourism Highlights (2024 Edition)」(英語版) から抜粋

・ COVID-19 パンデミックの抑制のために行われた 3 年間にわたる国境閉鎖と渡航制限を経て、2023 年の国際観光は力強く回復し、国際観光客到着数はパンデミック前の 89% にあたる 13 億人に達した。

・ 2023 年の到着数の回復の原動力となったのは、旺盛な繰延需要といくつかのアジアのデスティネーションや市場の再開であり、さらに航空路線の拡大やビザ手続きの簡素化がこれを後押しした。

・ 世界中のデスティネーションが得た国際観光収入は 1.5 兆米ドルとなり、パンデミック前の水準の 98% に達した。観光による総輸出収入（観光収入と旅客輸送サービスを含む）は実質ベースでは同 99% ではあるが、現在の米ドル換算では 1.8 兆米ドルとなり 2019 年の値を上回った。

- ・2023年の観光の経済貢献は、観光直接国内総生産（TDGDP）で測定すると、推定3.4兆米ドルに達した。これは世界全体のGDPの3%に相当するが、2019年に記録した4%をわずかに下回った。
- ・中東は、地域別で最も良好な結果を記録した。到着者数は2019年の実績を31%上回る9,300万人、収入は45%増加して1,370億米ドルに達し、パンデミック前の水準を超えた唯一の地域となった。
- ・ヨーロッパは世界最大のデスティネーションである地域で、到着数は2023年には7億700万人となり、2019年の水準の約95%に達した。アフリカは到着数の96%、米州は91%となった一方で、アジア・太平洋は国境再開や制限解除の遅れにより65%の回復にとどまった。
- ・UN Tourismによると、全世界の到着数は2024年1～7月の時点で2019年同期比96%まで回復しており、2024年中には完全に回復すると見込まれている。

「International Tourism Highlights (2024年版)」は以下のリンクまたはQRコードからダウンロードいただけます。

<https://www.e-unwto.org/doi/epdf/10.18111/9789284425808>



○国連世界観光機関（UN Tourism）について

UN Tourism は、1975 年 1 月に設立され、2003 年に国連の専門機関に移行した観光に関する国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通じた貧困削減や開発の推進等を支援しています。

UN Tourism 駐日事務所は、UN Tourism の地域事務所として 1995 年に設立されました。アジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

●お問合せ先（メディア専用窓口）

※メディアの方は UN Tourism 本部へ直接、英語でお問合せください。

E-mail: comm@unwto.org

Tel: (+34) 91 567 8100

○お問合せ先（メディア以外）

UN Tourism 駐日事務所

（一般財団法人アジア太平洋観光交流センター）

担当：吉田

E-mail: info@unwto-ap.org

Tel : 0742-30-3880